

恐れるな

サウスゲート カリフォルニア州 アメリカ合衆国
1962年06月20日

1 主はあなたを祝福します、兄弟。どうもありがとうございました。この紹介をしてくれた素晴らしい兄弟たち、ありがとうと言いたいです。家で自分の説教壇にいるときほど、自由はなく、家にいるように感じることもできませんでした。神はあなたを祝福します。私は、神の国のために私たちができるすべてのことを助け、神から離れているすべての魂を捕まえるために、あなたと私の引き綱を入れる目的でここにいます。私は確かにそれを感謝し、私が奉仕するときにあなたが私のために祈ってくれると信じています。そして、あなたがいつも人々に奉仕しているとき、良い背景に勝るものはありません。

2 こんばんは、友の皆さん。今夜、この家畜のこの大きな講堂またはこの展示場所に再びここに來られてとても幸せです。ここに來るのはこれで3回目だと思います。毎回、ここカリフォルニアの人々に会うために、このような祝福がここにあることが証明されています。

私は今夜あなたに東部の兄弟たちと東部の教会からの大きな願いと祝福をもたらします。彼らは神の偉大な備えの下でうまくやっているとあなたに言い、私たちがいる間に神があなたにすべての素晴らしい出会いを与えると信じていますここ西海岸で一緒に。

3 ここでの集会后援するこの大きな特権をここに私の兄弟たちに感謝したいと思います。海外に行く前にもう一度、この西海岸を上下に友達を訪ねることは私にとって大きな特権だと感じました。そして、私たちは今夜、主イエスの御名によってここにいます。奉仕し、私たちができる限りのことをして、誰もが今よりも主をよく知るのを助けます。集会が終わったとき、私は今よりも彼をもっとよく知っていることを願っています。なぜなら、私たちは毎日その目的のために生きているからです。彼をもう少しよく知るように努めているからです。

4 ご存知のように、誰かが少し前に私に言いました...私は何かについて話していました(そして私の文法はとにかくかなり貧弱です)、そして誰かが言いました(それは最初から素晴らしい神学者でした)、彼は言いました、「あなたはただあなたの聖書を知らないのです。」

私は「でも、作者のことはよく知っています」と言いました。彼を知ることは命です。そして、もし彼がみことばの作者であるならば、彼は常にみことばが真実であるようにバックアップします。私はそれを信じています。そして、聖書に書かれていないことは、彼ができること、そして実際にできることはたくさんあります。しかし、それがページで展開されているのを見る限り、ページを正しく実行しているように見えるので、すべてが正常に実行されているという保証を感じます。これを何と呼びますか。だからそれは私達の...気分を良くします。

5 私たちは今、ここカリフォルニアから始まり、西海岸のアラスカ州アンカレッジに向かって進んでいます。ちょうどウィスコンシン州のグリーンレイクから來ました。そこでは完全福音のビジネスマンが...最後の2回ここに私は彼らと一緒にいました。そして、私たちはグリーンで地域大会を開催しました...それはウィスコンシン州のグリーンレイクだったと思います。それから私たちはクリスチャンとの交わりのためにシカゴに降りてきました。素晴らしい時間を過ごしました。素晴らしい集まり、多くの人々、そして主は彼の民に仕えようとする私たちの弱い努力で私たちと一緒に祝福してくださいました。

次に、そこからノースカロライナ州のザンパインズに行きました。私はいつもそれを呼びたいです...ザンパインズはサウスカロライナであるべきですが、それはノースカロライナにあります。そして、私たちは確かに、超教派同胞団の聖会での交わりの時がありました。とても素晴らしい時でした。そして、そこからサウスカロライナ、コロンビアへと続きます。そしてそこで私たちは人々に会い、私たちがここ西海岸に來ていることを知りました。ああ、それはそこに滞在しています。私たちは皆、キリストにあるこの大きな希望を公言する巡礼者だからです。

6 私たちはこれが私たちの家であると公言しません。私たちは巡礼者であり、見知らぬ人です。私たちは、計画者と造り手が神である都を探しています。それがアブラハムの態度でした。彼は都を探していました。そして、私たちはアブラハムの子供たちです。キリストにある私たちはアブラハムの種です。「もちろん、イサクは自然の種であり、自然の種はすべてその都市を探しています。アブラハムの王家の種である王家の種はそれをどれだけ探すべきでしょうか? そして、私は今日の教会、召喚された教会がアブラハムの王家の種であると信じています。

私たちはここが私たちの家ではないと公言しています。なぜなら、私たちはこの地上に錨を持っていな

いからです。そして、もし私たちが持っているなら、私たちはそれをすぐに解き放ち、彼が今夜来るならば、私たちは地球に固定されるのではなく、取り上げられると信じています。

7 この機会に感謝しています。そして今...私はそれがとても早く少し遅くなることを知っています。言うべきことがたくさんあるので、それを言うのはちょっと時間がかかるようです。しかし...全世界のように、プレッシャーの下で急いで何かをしようとする、緊張します。しかし、私はこのキャンペーンの間中はそれを行わないことを信じています。私たちは昔のようになります。プレッシャーをやめ、失望させ、自分らしくいるだけです。ただクリスチャンになり、互いに交わり、神の御子であるイエス・キリストの血がすべての汚れを清めます。

8 今、私もこれらの兄弟たちと一緒にネットを投げに来ています。さて、あなたは私たち一人一人が順番に漁師であることを知っています。主はある漁師に、彼に従い、人の漁師になるように言われました。そして、それが今夜この説教壇にあるのは、男性の漁師です。

私たちは教会のどこかの角に立って、近所に網を投げ出し、できる限りのことを集めて、すべての罪人を連れてきます。彼がどんな立場にあっても、私たちは彼をキリストに連れて行こうとします。さて、それから私たちが手を差し伸べたい時が来ます。それで、私たちはすべてのネットをまとめて、外に出て大きなレーキを得ることができるようにしました。そして、それが今夜私たちがここにいることです。そして、私はちょうど私の兄弟の周りの愛の交わりで私の網を編みました、そして彼らの網は同じです—ロサンゼルスを通して、そして周りが出て、そして私たちがキリストのためにいくつの魂を得ることができるかを見ます。それがここにいる目的です。

さて、もちろん、私たちはあなたがすべてを手に入れることを知っていますが、世界と同じくらい確実に魚になるものがいくつかあり、神が彼らを連れて行きます。

9 さて、あなたは私が話すときに私のために祈り、病人のために祈ります。そして、私は癒し主ではありません。私はそれと呼ばれてきましたが、そうではありません。私はあなたの兄弟です、ここで病人のために祈っているあなたの兄弟だけです。

そして、私は証言が大きな推進力を与えることを知っています、そしてちょうど...昨夜、またはコロンビアでの昨夜の隣で何かが起こって、その国でいくつかのニュースがありました。彼らは小さな赤ちゃんを祈りの列に入れることができませんでした。それは水頭の子供で、その小さな顔は狭く、頭は外に出ていました。約1年か2歳のように見えました。そして、その目は行われました...あなたは彼らがどのように行うか、そしてその頭の大きな静脈を知っています。そして、医者(地上の医者)はそれを生き続けるために毎日それを撃たなければなりません。そして、彼らは小さな仲間を入れることができなかったので、彼らはそれをカーテンの後ろに持っていて、私はそのために祈りに戻りました。

10 なぜなら、彼らはプレイヤーカードを持ってきて彼らのために祈り、カードを手に入れ、毎日彼らに配っているからです。それで、その小さな子はカードを持っていないので、母親はその一晚以上滞在することができませんでした。それで、私たちはプラットホームの後ろにいる小さな子のために祈りました。

そして翌朝、それは驚くべきことでした。それらの大きな静脈はすべてなくなり、その小さな頭は実質的に正常でした。それで彼らはそれを何も言わずに医者を持って行き、医者はそれを調べて調べました。その血の中に何か—彼らはこれらのショットを撮らなければなりません。そして彼は、「子供はショットさえ必要としない」と言いました。彼は「私はこれまでこのようなものを見たことがない」と言った。

11 そして、それは近所で大きなうわさを作りました。聖書の時代と同じように、それは海外のいたるところに広まりました。私たちの主イエスの愛と名声、彼がまだ病人を癒す方法です。それが何であるかに関係なく、彼はまだそれを癒すことができます。

彼は...力が箱に預けられており、彼は私たちにそれぞれの鍵を与えてくれました。それが彼の名前です。そして、私たちがそれに署名することを恐れていないのなら、なぜ、彼がその後ろに彼の名前を持っていれば、彼はそれが到着したときに確かに小切手を良くするでしょう。「私の名前で何でも父に尋ねなさい、私はそれをします」と彼は言いました。そして、私はそれを信じています。あなたが彼の名前で尋ねるものは何でも、あなたがそれを受け取ったと信じて、あなたはそれをしなければならない。

12 さて、明日の朝はミニスターの朝食だと思います。兄弟たちに会えて、いつも幸せです。明日の朝の朝食でお会いできるのを楽しみにしています。

そして、私はこのビジネスマンが土曜日の朝を持っているかもしれないと思います...それは今公式ですか？土曜日の朝、クリフトンで。さて、私は彼らがそこに持っているその良いお粥をもう少し手に入れます。それは本当に良いことです。私はそれが好きです。だから私たちはそこであなたに会うために...を探しています。

13 さて...私たちが以前に会って以来、(それは南部の表現です)以来、たくさんの水がダムを越えてきました。最近、銃の爆発で殺される寸前まで来てください。あなたは私の顔全体にそれを見ることができます。しかし、主は私の命を救われました、そして私はここにいることに感謝しています。

私はここでウェザービー氏に退屈された銃を撃っていました、そして大丈夫として私に与えられました。そして、私はそれを数回撃ち、リングの周りの腫れに気づき、別のシェルを入れました。そして彼らは何が起こったのかまだ知りません。銃が爆発し、私の50ヤード先の銃身を吹き飛ばし、木々の間から銃の破片を吹き飛ばしました。そして、私が見たのは赤い火が飛んでくるだけでした。

そして...彼らが私がそうだと思ったとき... '勿論、破片が私の頭蓋骨に突き刺さった。ちょうど... 15個が私の目の前に届きました。そして、ここを通り抜けて歯のてっぺんをたたき落とし、顔を切り落としました。彼らが...数分間、私はどこにいるかわからなかったし、私も見ることもできませんでした...ちょうどあなたが私の顔にハンバーガーを投げたように一約4週間前。

私はこの目を引き上げると、私は...周りを見回すと、私がこのターゲットを撃つ範囲に私と一緒にそこに降りてきた男を見ました。彼は目標に向かって出かけていました。そして、私は聞くことも、話すことも、聞くことも見ることもできませんでした。そしてついに私は彼の注意を引いた。彼がそこにやって来て、私は手で血を止めました。そして私たちは祈りました、そして血はすべて止まりました。そして、私はいたるところに浸っていました。

14 彼らは私を医者連れて行き、彼は「ああ、何と!」と言いました。(彼らが銃が立つと言っている何トンの圧力を忘れています。)'男が近づいてあなたを見つけたとき、彼はここに足を見つけ、頭も肩も見つけないはずでした。ここにあるその鋼の破裂は...全身を爆破しました。」そして、それが消えたとき、それはちょうど私の目に近かったのです。だから私はここにいることに感謝しています、とても感謝しています。

その場所を見た医師は、「まあ、たった一つしかない……」と言い、「何もできなかった」と言いました。「鋼が目の奥まで戻ったからです」と彼は言いました。そして、「それは視界に決して触れなかった」と言いました。そして、「私が知っている唯一のことは...言うことができます、良い主はその朝、彼の僕を守るためにベンチに座っていたに違いありません、そうでなければ彼は持っていなかったでしょう...」

ですから、彼はあなたに仕え、あなたを助けるために私をここに留めておられたと感じています。そしてあなたは私を助けてくれます、そして私たちは皆一緒に助け合っています。

15 そして今、私たちは彼の言葉に目を向けたいと思います。私は彼の言葉が大好きです。そして、それは少しです...私たちはいつも、最初の夜に、少し遅いスタートを切りますが、私たちは時間通りに逃げることを望んでいます。そして、私たちは何人かの病気の人々のために祈ろうとします。ビリーは私にカードを配ったと言った。そして今、私たちが今夜それらすべてを取得しない場合は、それらを保持するだけです。それらを取得します。そして、急いではいけません。そして今、...彼の言葉を読む前に、頭を下げながら、祈りによって少しの間彼に話しかけましょう。そして私は私たちの心もお辞儀をすることを信じています。

さて、頭を下げ、目を閉じ、心を神の方に向けているので、覚えておきたいリクエストはないかと思えます。手を挙げてください。そしてそれによってあなたは「神様、あなたは私が今夜必要としているものを知っている」と言っているのです。神の祝福があります。それは良いことです。

16 我らの天のお父様、私たちは今あなたの恵みの王座に近づいています。私たちは正義の王座に立つことができるとは思わないので、正義の王座のそばに立つことを望んでいません。しかし、私たちが恵みの方法で来るとき、あなたは私たちに来ようように命じました。そして、私たちはイエス・キリストの恵みの方法で、偉大な力強いエホバであるあなたに近づく特権を持っていることをとてもうれしく思います。

さて、私たちは彼の名前でやって来ます。彼が「私の名前で二人以上が集まっているときはいつでもどこでも、私はそれらの真っ只中にいるでしょう」と言ったことを知っています。そして再び、彼は「あなたが父に私の名前で何かを尋ねれば、それは認められるでしょう」と言われました。そして今、主よ、私たちは神の言葉のこれらの貴重な約束によって、あなたがここで耳を傾けているという確信を持っています。

父よ、最初に私たちは「私たちの咎を許してください。私たちに対して咎をする他の人たちを許しているのです」と言うでしょう。そして、主よ、あなたが私たちを誘惑に陥れるのではなく、悪から救い出してくださいように祈ります。そして、神の国が私たちの上に降りてきて、私たちの集まりを祝福してくださいように。みことばの朗読を祝福し、主よ、あなたの王国の栄光のためにすべてのことをしてください。私たちはイエスキリストの御名によってそれを求めます。アーメン。

17 さて、ちょっとしたテキストを削除したい方は、今夜、マタイ14章22節から始めて、私と一緒に読んでいただきたいと思います。

それからすぐ、イエスは群衆を解散させておられる間に、しいて弟子たちを舟に乗り込ませ、向こう岸へ先におやりになった。

そして群衆を解散させてから、祈るためひそかに山へ登られた。夕方になっても、ただひとりそこにおられた。

ところが舟は、もうすでに陸から数丁も離れており、逆風が吹いていたために、波に悩まされていた。

イエスは夜明けの四時ごろ、海の上を歩いて彼らの方へ行かれた。

弟子たちは、イエスが海の上を歩いておられるのを見て、幽霊だと言っておじ惑い、恐怖のあまり叫び声をあげた。

しかし、イエスはすぐに彼らに声をかけて、「しっかりするのだ、わたしである。恐れることはない」と言われた。

今晚を証しの集会という形で使いたいと思います。

18 太陽が沈む頃だったに違いない、それはひどい日だった。その日、礼拝には多くの活動がありました。彼らはいくつかの素晴らしいことが起こっているのを見ていました。ご存知のように、あなたがキリストの前にいるとき、あなたはいつも奇跡的なことが起こっているのを見ます。それが私が彼の前で生きるのが好きな理由です、彼の大きな優しい手が奉仕に出て行くのを見るためです。当時、私は彼と一緒に歩いていたらよかったのと思います。

しかし、彼は私たちの中を歩いているので、今日はおそらくもっと大きな特権だと思います。それから彼は外側を指さしていました。今、彼は内側にいて、彼がしていることを彼自身に向けています。そして、私はその特権をとってもうれしく思います。

今、私は多分、それはグループのより大きな男性の一人だったと思います。私たちは彼をシモンと呼ぶでしょう、多分、それは主イエスへの改宗者の一人で、彼らが海岸に沿って旅して説教した後にボートを引き上げた岸からボートを押し出していました。そして、その日は暑かった。彼は疲れていたのも、ボートを水中に押し出し、登り、兄のアンデレのそばに座り、小さな船でオールを拾いました。

19 さて、当時の船は今日の船のようではありませんでした。それらはジェットや電力によって推進されていませんでした。それらは手で引っ張られました、それらの多くは今日の漁師のボートのようなものです。彼らは長いオールを持っていて、片側にオールを持った男がいたでしょう。彼の真向かいには別の男がいるでしょう。それから彼らは帆を持っていました。風が正しければ、彼らはこの帆を持ち上げて風を受け、彼らが行く決心をした目的地である彼らの場所に彼らを吹き飛ばしました。その後、風があまり良くない場合、彼らはオールを拾うでしょう。そして、オールを引っ張っている各席に2人の男性がいるでしょう。

そして、私はシモンがボートに登っているのを見ることができます。恐らく頭が禿げていて、兄のアンデレのそばに座ってオールを手にとって、見栄えの良い素晴らしい人です。彼らは数回ストロークをしてから手を振って戻ります。そして土手に立っている人々は彼らに手を振っていました。彼らが戻ってくるように入札していたので、かなり劇的な光景でした。

20 何か共通点があると人々に会うとき、あなたの話は共通です。共通点を持つことができるとき、あなたの交わりは素晴らしいものになります。共通点があるので、今夜ここにいるのはそのためです。私たちはお互いに話すのが好きです。私たちは同じことについて話します。

そして、それは彼らがそうであった方法です。彼らはその日、神と神の偉大な力について話し、神の力

が彼らの間で働いているのを見ていました。そして会議は終わり、彼らは家に帰るか、次のキャンペーンのために湖の向こう側に行きました。そして、彼らがキリストの偉大な業の周りで交わりをした後、彼らとその日の貴重な人々に別れを告げたとき、彼らの心がどのように感じたかを想像することができます。さて、それは何という祝福された時であり、あなたがお互いを離れることをどのように嫌うか。それは...それが心の中で起こる愛です。今日の集会でその多くが欠けているのは残念です。教会がお互いに持つべき本当の愛です。

21 宣教の初期の頃、私は教会の牧師をしていました。そして、私たちは夜に小さな自家製の方法で集まり、手を合わせて、その歌を歌っていました：

至福の絆を結ぶ

クリスチャンの愛における私たちの心。

親族の交わり

天のようなもの。

私たちが別れを告げるとき、

それは私たちに内面の痛みを与え。

しかし、私たちはまだ心の中に共になる、

そして再び会いたい。

22 それらの貴重な古い顔の多くは神の御前で行われ、その歌は今でも私の魂に響き渡っています。私たちは心の中で一緒になり、また会えることを願っています。私は墓石を彼らの墓の多くに直接置くのを手伝えました、そして私が体を戻すときに彼らが土を投げ戻すのを見ました、灰は灰にそしてほこりはほこりに。しかし、「あなたはほこりを払い、ほこりを返す」というのは魂について語られていませんでした。そうです。それは神、その交わりの前で続いています。

何か...奉仕している兄弟たちがやって来て、「どうしたんだ、ブラナム兄弟？」と言うでしょう。私たちはただ...お互いからほとんど逃げることができず、ただもう一度握手したかったのです。そして時々、私たちはただ車に向かって歩いて、お互いの肩を軽くたたきました—ただ化粧をしたり、着たりするのではなく、本当に私たちの心から来ている何かでした。

私はただ今夜、生きている神のすべての教会がそれについてそのように感じられることを望みました。私たちは今、主の到来のためにそのような壮大な団結の中にいるでしょう。私たちはその影の中に生きていると信じています。

そして、もし彼が今日来なければ、私は明日彼を探します。そして、もし彼が今年来なければ、私は来年彼を探しています。いつでも...私は彼が来るのを毎分探し続け、私ができることをすることを望んでいます。しかし、それでも彼はいつでも来て、それに備えていると信じています。そして、教会の準備は常にその状態にあるべきであり、私たちは確かに主の来臨を監視しているべきだと思います。

23 そして今、そのような交わりが楽しんでいたので、これらの弟子たちは今海に出たり、湖を渡ったりして、今日の午後のように太陽が沈み、海の向こうに美しく、水は穏やかだったと想像します。そして、彼らはオールで数回ストロークし、立ち上がって、さようならを振るでしょう。そして、私はさようならを振っている銀行にいます、「戻ってきて、また私たちに会いましょう」。

そして、小さなボートが引き出されると、手を振っている人々の小さな線が土手に乗った。そしてついに彼らは姿を消した。彼らはかなり長い間引っ張っていたかもしれませんが、そしてあなたがそれらの大きな重いオールを引っ張っているとき、あなたが知っているように、一種の汗をかきました。ボートを引いたことがある人の多くは、それが何を意味するのか知っています。

24 そして、彼らがそうした後...最初に何かを与えた若いヨハネだったに違いありません、あなたは知っています、若い仲間でした—彼の額から汗を止めて拭き取ったかもしれませんが。言います、「兄弟たち、あなたは何と言いますか？ 数分間立ち止まって、少し息を吸いましょう」と彼らは...若いので。それで彼らはオールを引き込みました。

彼らが少し惰性で進んだ後、彼は「ここで少し休むのを待っている間に、証言集会を開いてみませんか?」と言いました。そして、あなたが知っている、それは一種の...あなたがあなたの心にたくさんを持つていて、あなたがそれを静止させることができないとき、あなたはそれについて何かを言わなければなりません。だから私は若い仲間が...彼の中で何かか沸騰していると想像します。彼はその日、彼を納得させる何かを見ていました。そして、彼が何かを完全に確信しているとき、彼は彼の平和を保つことができません、それだけです。彼はそれについて何かしなければなりません。

25 そして、教会がイエス・キリストが神の子であり、彼が今日ここに御霊の形で私たちと一緒にいることを完全に確信したとき、私はあなたに言っています、燃える土地にリバイバルが襲うでしょうすべての教会員が完全に納得したとき、国は上向きになります。しかし、彼らがそれについて誠実になる前に、彼らは最初に納得しなければなりません。

26 それで若いヨハネは言いました、「私たちは待っている間に証言集会を始めます。私は最初に証言したいのです」と言ったのは、それが彼の中で燃えていたからです。

かつて私たちの教会にいた姉妹を覚えています。彼女は小さな歌を歌いました。何か—あなたがそれを呼んでいるのを忘れました—しかし、別の何か、「走っている、走っている、走っている、そしてじっと立ってられない」、またはそのようなもの。「乗り越えたばかりで、じっと立ってられない」など。しかし、他の人たちが持っていたかどうにかかわらず、彼女は確かにそれで自分自身に本当のヨベル(歓喜)を持っていました。彼女はそれで素晴らしい時間を過ごしていました。それがヨハネの状態だったに違いありません。今やめて、彼らの証言を聞いてみましょう。

27 ヨハネは言いました。「兄弟たち、私が完全に確信していることが1つあります。今日から、私たちはある種のいじめに従わないことを世界に伝えることができます。私たちは偽りの預言者や何も知らない膨らんだ何かを追いかけているのではありませんが、神を追いかけています。私たちは偽の預言者をフォローしていません。

「私は幼い頃のことを思い出すことができます。私は春に丘の中腹で遊んでいました。かわいらしいユダヤ人の母が私を呼んで、ヨルダンの方を見渡すポーチに座って、彼女の腕の中で眠るように私を揺さぶっていたのを覚えています。そして、彼女は私に聖書の話をしてくれました。そして彼女は、偉大な戦士であるヨシアがエホバの力の下で川を渡った場所を見せてくれました。春になると、大きな泥だらけの洪水が止まりました。その間、私たちの人々は自分たちの土地の自分たちの土地に渡りました。彼らは別の国の奴隷からやって来たのです。奴隷のようにそこに住んでいて、今では彼らは自分の国に連れてこられました。

28 「そして彼女は、神が彼らの旅の中でどのように彼らに与えられたかを私に話しました。荒野で40年間、一度も失敗することなく、神は彼らが毎日それを新鮮にするために毎晩天から地にパンを置いたのです。

「そして、私は小さな男の子として、「ママ、それは奇妙なことだ」と言っていました。私は神がそれをどのようにしてくださるか理解していません。彼はそこで夜勤をしていて、天は彼がパンを焼くパン屋でいっぱい、天使たちはそれを焼いて、はしごを駆け下り、彼の子供たちのためにそれを地面全体に広げますか?」ママに聞いてみたのを覚えています。

「そして、彼女は私に言うでしょう、『私の小さな男の子、ジョン、もちろんあなたは子供の頃に理解しています。しかし、あなたはエホバがそのようなことをする必要がないことを知っています。エホバは創造者です。彼はオープンを持っていて、パンを焼いて、私たちがする手順を踏む必要はありません。しかし、彼は創造者であり、彼がしなければならぬのはただ言葉を話すことだけであり、パンはそこにあります。

29 「そして、兄弟たち、今日、アンデレがそこに行って、学校から正直に遊んでいたその小さな男の子からその5つの小さなビスケットを手に入れ、私たちにその昼食をくれたとき...そして私が彼がそのパンを取り、それを壊すのを見たとき、そして五千人を養う、私はそれが偽の預言者ではないことを知っていました。神だけがそれを行うことができるので、そこには神との何らかのつながりがあります。それは神だったに違いありません。そして、あなたは彼がそのパンを手にとってそこに立ったとき、彼はちょうどエホバのように見えたことに気づきましたか?

「そして、ご存知のように、私は岩の後ろをすり抜けて上に上がり、見渡して、「彼はどこでそれを手に入れているのだろうか」と言いました。そして彼はこのビスケットを手に取りました。そして、彼がビスケットを壊したとき、私はその終わりを見て、そして彼はあなたの兄弟の一人にそれを配りました。 彼の手が戻っ

てきたとき、再び同じビスケットがありました。それで彼はもうそれを焼く必要はありませんでした。それは彼の手で作成されました。ですから、それはエホバであったに違いありません。彼は創造主だったからです。私は彼の行動を見ました。それはエホバでした。私はそれを知っています。そして、彼は何も間違っているわけではありません。そして、私は完全に確信しています。そして、その小さな男の子、彼が見上げたとき、私は彼の小さな目に気づいたのです!」

30 さて、今夜ここにいる小さな男の子たちに、その小さな男の子は...多分釣りに行くか、あるいは彼は学校へ行く途中だったかもしれません。しかし、彼はその群衆を見たとき、他の小さな男の子と同じように、何が起きているのかを見るために観客として駆け寄りました。

しかし、ある時彼はイエスの声を聞いたので、釣りに行くよりはましでした。彼は言われたことを聞きたかった。それから彼らは何か食べるものがあるかと尋ねました、そして彼は彼の2つの小さな魚と5つのビスケットしか持っていませんでした。そして、それで、それは小さな男の子の手にはあまりありませんでした。しかし、彼がイエスにそれを持たせたとき、それが何をしたかを見てください。

そして今、それはそれが何であるかです。私たち自身がそれを扱う限り、私たちの生活はそれほど長くはありません。しかし、創造主の手に渡ったら、私たちが得た小さなものをどのように取り、それを押し出し、群衆を養うことができるのでしょうか。そして、あなたはそれを覚えています。イエスが心の中で話しているのを聞いたら、持っているすべてのものをイエスに委ねてください。それから彼はそれを増やし、あなたの証を他の人に与えることとなります。そして、あなたが彼に与えなければならぬものは何でも、彼はそれを祝福します。

31 それで、ヨハネが彼の証言を終えたとき、ペテロと呼ばれるこの偉大な、たくましい背中の漁師がボートで起き上がり、アンドレを見渡して言ったまで、彼はほとんど座ることができませんでした。「私の兄弟アンドレが行ったときのことを覚えています。ヨハネを聞いてください。彼はメシアが来ることについて話していると私に言ったので、私はそれが国を横切るもう一つのうわさだと思いました—彼らが行ったり来たりしていたので誰かだけでした。

「それで、ご存知のように、アンデレはある日、これが救世主であると完全に確信して来たので、彼は私に彼と一緒にいき、ある朝彼に耳を傾けるように呼びかけました。それで私は彼に一度聞きに行くと言いました、なぜならそれが救世主であるなら私は彼を知っているだろうと決心していたからです。なぜなら私は愚かな考えで彼に近づくつもりはなかったからです。私は聖書によって主題に近づくつもりでした。それは聖書によるものでなければなりませんでした。

32 「そして、ここのアンデレ、私の兄弟は、私たちが家でほとんどパンがなくなった後、ある日ボートに私を座ったとき、私たちの古い白髪の父親をよく覚えています...そして樽はほとんど空でした、そして十字架が乾いていて、魚を捕まえることができませんでした。

「そしてその朝、私たちが集まっている間、私たちは支払うべき借金があり、「今日、神は私たちに良い獲物を与えてください」と祈りました。そしてアンデレ、あなたは私たちがそれらのことをどのように祈ったか、そしてお父さんが私たちにどのように教えたかを知っています。そしてその日、私たちは素晴らしい漁獲量を得ました。すべての借金を返済し、その日のために何か食べるものを手に入れるのに十分でした。

「その日、お父さんは私を取り、彼は言いました。『私の息子、シモン、私はあなたに正しいことを教えました。私はずっと、その来るべき救世主に会いたいと切望していました。私は彼に会うと信じていました。しかし、それは今のように見えます...私は年をとって、おそらく彼を見ることができないでしょう。しかし、あなたはおそらくあなたの日に彼に会うでしょう。私たちは、時間の初めから、来るべき世代を通して彼を探してきました。しかし、いつの日か、シモン、彼は到着するでしょう。そして、もし彼が私の世代に来なければ、彼は神の約束なので、あなたの世代に来るかもしれません。』

33 私はそれが好きです。神の約束は失敗することはありません。そうです。みことばは前向きです。変えることはできません。それは書かれた通りにとどまらなければなりません。神はいつか世界を裁くでしょう、そして世界は基準を持たなければなりません。そして、教会が標準である場合、それは...教会はどこにありますか? それらには何百もの異なる組織があります。しかし、神がそれを判断する基準は彼の言葉によるものです。

私はみことばを信じています。黙示録には、「誰でも一つのことを加えたり、何かを取り除いたりする者は、彼の命の書の一部から同じものが取り除かれる」と書かれているからです。ですから、私はこのみことば

がまさにそれであると信じています。それはただの神の言葉です。

34 そして、私は今夜、この壮大な年老いたパリサイ人に、彼が言ったのと同じことを信じさせるつもりです。しかし、その救世主が来るとき、シモン、私は彼がどうなるかをあなたに話します。彼はまさに聖書が彼がそうなると言っている通りになるでしょう。

「さて、私たちの預言者であるモーセは、重水素学に関する巻物の中で、『あなたの神、主が私のような預言者をあなたの中からよみがえらせるであろう』と言った。さて、シモン、彼は預言者になるので、あなたは彼を知るでしょう。そして、聖書は彼が預言者でなければならないと言っているのです、あなたはそれによって彼を認識するでしょう。

35 「それで、あなたはたくさんの方が起こっているのを見つけるでしょう、しかしこの人は預言者になるでしょう。その上、私たちユダヤ人は神の言葉が預言者に来ることを知っています。[それはまさに聖書が言っていることです。主の言葉が預言者に来ました。そして、預言者が来ることになっていました。]さて、それを忘れないでください、シモン」と彼は私に言った。そして、ほとんど彼の死にかけている言葉で、彼は私に言いました、「息子、忘れないでください。覚えておいてください、彼が到着したとき、彼はモーセに例えられる預言者になるでしょう、なぜならそれがまさにそれが言っているからです。

「そして、モーセが私たちに、そして聖書が私たちに霊的であるか預言者である人がいて、彼の言うことが実現するようになると言っているのです、彼が預言者になることをどのように知るか。それから彼の言うことを聞きなさい。しかし、それが実現しない場合でも、彼を恐れなくてください。主の言葉は彼と共にはないからです。神は嘘をつくことができないからです。神は真実でなければなりません。そして、人がそれを言って、それが実現した場合、それはその人ではありませんでした。それは神でした。そして、それがあなたが彼を知る方法です。」

36 「そして、あなたが知っているように、私がおの日降りたとき、私はアンデレをちょっと疑っていましたが、そして私は彼がそのように彼の肩を振っているのを想像します。」「私は兄のアンデレを疑っていましたが。私はそれがただ何か他のものかと思った。しかし、その朝の会議で私が歩いたとき、私はネットを完成させなければならなかったのです、アンデレは私よりずっと早くそこに着きました...網を治しました。

「そして、私がナザレのイエスの前に来ると...私をまっすぐ見て、彼は言った、「あなたの名前はシモンであり、あなたはヨナスの子です。」彼は私が誰であるかを知っていたわけではありません。彼は私の敬虔な老父を知っていました。」彼は言いました、「それは私のためにそれを解決しました。私はその時、それが彼であり、モーセが話していた預言者であることを知っていました。それがそれだと私に確信させました。」

37 ピリポが飛び上がってこう言うまで、彼は話を終えるだけでした。「ちょっと待ってください、兄弟たち。ああ、もう我慢できません。」振り向いて船の前を見上げて、「ナタナエル、許してくれませんか?」と言いました。

「なぜ、確かに、ピリポ兄弟。あなたが証言するのを聞くのはただの特権です。」

「今、ナタナエルと私は一緒に男の子でした。私たちは成長し、同じ会堂に行き、同じ席に座りました。私たちは一緒に男の子でした、そして私たちは両方とも非常に明白に聖書を勉強しました。その日、私は彼に会ったときにそこに立っていて、彼がシモンに彼のお父さんと彼について話しているのを聞きました。そして私はとてもわくわくしました、そして私達は両方とも救世主が来るとき、彼は聖書の救世主でなければならないことに同意しました。彼は聖書の救世主でなければなりません。それで、私はできるだけ一生懸命走り始めました。

38 「そしてナタナエル、あそこのドアをノックした朝を決して忘れません。私はそこに着くためにほとんど昼も夜も走っていました。そして私がドアをノックすると、あなたの妻は「彼は森の中にいる」と言いました。

「そして私はそこに行きました、そしてあなたは祈っていました。そして、私はあなたの祈りの中であなたが言うのを聞きました、「神よ、私たちはとても長い間待っていました。しかし、私たちは配達人に会う時がそれに近づくと信じています。私たちはいつでも彼を探しています。そして、神様、昨夜何か奇妙なことが私を襲ったので、私は今朝ここにいます。私は彼に会った夢を見ました。そして、私は今朝ここで祈っています。」」

39 そして、彼が立ち上がるとすぐに、ピリポは言いました、「私たちが見つけた人、救世主を見に来てくださ

い。モーセと預言者、ヨセフの子ナザレのイエスが語られた方を見つけました。」

彼は果樹園がどのようにうまくやっているのか尋ねるのをやめませんでした。彼は完全に確信していた。それが今日の問題です。私たちは他にもたくさんのもを詰め込んでいるので、正確には確信していないようです。ですから、私たちが確信しているのであれば、それはまさにその通りです。信じて!

「ああ、私はロバーツ兄弟の集会に参加しました。私は祈られます。そこで見逃した場合は、アレン兄弟の集会に行きます。そこで見逃したら、ブラナム兄弟を捕まえるでしょう。」

それをしないでください。彼が神であると確信し、彼の言葉が正しいと信じて、そこにそれを定着させてください。完全に満足しています。私たち男性には何もありません。私たちは男性です。彼が死んだのです。彼は、はい、再び育ち、永遠に生きています。私たちは死すべき存在、彼の代表です。私たちは死ぬ、男性。しかし、彼は死ぬことはできません。彼は不滅の者です。

40 さて、ピリポは真っ直ぐにその要点に行き、こう言いました。私たちが彼を見つけました。」

「そしてナタナエル、あなたはあなたを通り抜けたその熱い閃光を覚えていますか? あなたは、私に何が起こったのかと思いました。きっとどこかで深いところに行っただしょう。」

「なぜ、あなたは言った、「ピリポ、あなたに何が起こったのですか? なぜ、救世主が来るなら、彼は天国の廊下を歩いて、私たち自身のグループのところに来るのです。そして、彼は私たち自身のパリサイ人のグループとサドカイ人に直接話し、完全にそこから出て行ったのです。したがって、他に何もありません。さて、そして彼は本部の神殿にすぐに来て、そこで彼は私たちの大祭司であるカヤパに彼自身を知らせ、そしてそれはそれを解決するでしょう。」

41 しかし、ご存知のように、神は自分のやり方で物事を行います。彼はそれをする方法を持っているだけです。彼はいつもそのようなことをしています。彼は神であり、彼は神として働いています。彼は不滅の無限なので、彼は神として仕えます。どうすれば私たちの小さな有限の心が神のその無限の心に到達できるのでしょうか? ああ、彼は遍在し、全能です。彼は神です、そしてそこに、いつ...

彼は言いました、「私はナタナエルと言葉を無駄にしたことはありません。私は言った、「来て見なさい」。」

42 それは良い考えです、見てください。家にいて批判しないでください。自分で調べに来てください。それが最善の方法です。「聖句を調べなさい」とイエスは言われました、「それらの中であなたはあなたが永遠の命があると思っている、そしてそれらは私を証するものです。」言い換えれば、「私が父の業をしなければ、私を信じないでください。しかし、私がその仕事をしていて、あなたが私を信じられないなら、その業を信じてください。」; 業のために証言するものです。あなたは証言することができますが、あなたがする仕事とあなたが生きる人生はあなたが与えることができるすべての証言よりも雄弁です。ですから、その作品は証言よりも雄弁です。彼は言いました、「私がする業を信じなさい。そして、私が神の業をしなければ、私を信じないでください。しかし、私がその業をするなら、あなたが私を神であると信じられないなら、私がする業を信じてください。」今気づいてください、彼は決して彼自身を信用しませんでした。彼は言いました、「それは私ではありません。私の内に住むのは父であり、彼はその業をしてくださいます。」

43 今、私たちがそれを見つけます...ナタナエルはピリポと一緒に土手に沿って進んでいます。そして、ご存知のように、ピリポはこのような証言を始めたのかもしれませんが。彼は言いました、「あなたは漁師で、教育を受けていないその人シモンを覚えていますか?」

「はい。私は彼の父、ヨナを知っていました。はい。彼から魚を一度買ったのを覚えていますか? 彼は領収書に署名できませんでした。」

「はい、よく覚えています。」

「まあ、彼の兄弟であるアンデレはメシアを信じていて、あなたや私が話したように、メシアはモーセのような預言者になるだろうと彼に言いました。それが彼への聖書的なアプローチです。そして今、それが彼であるならば、ここで何が起こったのかです。彼がナザレのイエスの前に現れたとき、イエスは彼に彼が誰であるかを話しました。「あなたの名前はシモンで、あなたはヨナの子です。」と言いました。そして、あなたは何を覚えていますか、ナタナエル? あなたが来たときに彼があなたが誰であるかをあなたに言わなかったとしても私は驚かないでしょう。それは私を驚かせないでしょう。」

44 ナタナエルは言いました。「まあ、ピリポ、私は批判的になるつもりはない。私はただ調べるつもりです。」

「まあ、私たちが集会に到着したとき、プレイヤーラインをしていたかもしれません。あるいは、聴衆の中に座っていたり、どこにいても、立っていたのかもしれませんが。どういうわけか、その周りにパリサイ人のグループがいて、彼らは知っていました...」

今、彼らは正統派でしたが、彼らは超自然的なものを信じていませんでした。それで彼らは手を後ろにして立っていました。そして彼らはイエスがこれらのしるしを実行しているのを見ました、そして彼らは彼らが彼らの会衆に答えなければならないことを知っていました。そして、それは会衆の直前だったので、彼らはそれが行われなかったとは言えませんでした。それで彼らは言いました「彼はベルゼバブです 彼は悪魔の王子です。」それが...言い換えれば、それを行う悪霊、つまり悪魔、占い師、またはその他の悪霊です。私たちは皆、占いやそのようなものが悪魔のものであることを知っています。そして彼らはキリストにあった御霊を汚れた霊と呼びました。

そして彼は彼らに言いました、「私はあなたにそれを許します。しかし、いつの日か聖霊が来ます。彼は同じことをするでしょう。そして、それに反対する言葉を話すことは、この世界でも、次に来る世界でも決して許されることはありません。」それで、私たちがその日に生きることができるのだろうか？

45 とにかく、彼らが人々のいる場所に来たとき、イエスは群衆の中をまっすぐ見回したか、あるいはナタナエルがどこかに列に足を踏み入れたかもしれないことを知り、イエスは彼を見てこう言いました。誰に罪悪感がないのか。」彼は自分が誰であるかを決して彼に話しませんでした、しかし彼は「罪のないイスラエル人」と言いました。

彼は言いました、「ラビ(先生、マスターを意味します)、いつ私を知ったのですか？ さて、私はあなたにとって見知らぬ人です[言い換えれば]。いつ私を知ったの？」

ここに来る...ここに戻ってくる。彼は言った、「ピリポがあなたを呼ぶ前に、あなたが木の下にいたとき、私はあなたを見ました。」

古いナタナエルがボートの横で起き上がり、握手し、少し叫び、ボートの周りで踊っているのが想像できます。そして、マタイが言ったのかもしれませんが。「じっと座ってください。ボートをひっくり返します。」ああ、彼らは起きていて、彼らに本当の歓喜を持っていました、あなたが知っているように、本当の証言集会。あなたはそれらに入りたくないですか？ ただ輝かしい時間を過ごして、言いました、「ああ、じっと座って、兄弟。ボートをひっくり返します。」

46 「ああ、よく覚えています。それは確かに私からすべてのでんぷんを取り除きました、なぜならピリポと私はちょうどその聖句について話していました、もし私たちの中に預言者がいたら...そして私たちはマラキ以来400年間預言者がいませんでした、400年前、そして預言者の考えは消えていました。しかし、その見知らぬ男が私がそこに来る前に私がどこにいるのかを教えてください、それは私と一緒にそれを解決しました。私は知っていました。

「そして私は周りを見回しました、そして私は私の司教[またはあなたが彼をそこに呼ぶかもしれないものは何でも、司祭]がそこに立っているのを見ました。そして、彼は私に大きな眉をひそめました、なぜなら、あなたが知っているように、私はあそこの執事でした。それで、彼は私に大きな眉をひそめました、私は確信していました。私はそれが彼であることを知っていました。それで私はただ背を向けて彼のところに急いで行き、彼の足元に倒れて言った、「ラビ、あなたは神の子。イスラエルの王です。」」

47 ああ、私は彼がただ言うのを聞くことができます。「すみません、ピリポ。私はあなたを先に進めることができませんでした。私は自分でそれを言わなければなりません」と言ってください。それがあなたに起こったとき、あなたはそれを自分で言いたいのです。それだけです。それについて何かがあります、あなたはそれを話すことから喜びを得ます。なんとという証言集会でしょう。アンデレは起き上がろうとしていて、シモンは彼を押さえつけようとしているのです、ご存知のように、彼は「次は私」と言い、上にジャンプします。

「兄弟たちよ、私たち全員のために証を述べさせてください。彼がエリコに行くと言った日のことを覚えていますか？」

「はい、エリコに行ったことを覚えています」

「そして、彼がサマリアによってどのように行く必要があるのですか？ どのように私たちは心の中で疑問に思いましたか、彼はエリコに行くのではなく、サマリアの周りを何のために上って行くのですか？ しかし、彼は通り過ぎる必要があると言いました。」

そのうちの一人は言いました「ええ確かに 覚えています。」

「あのベテスダのプールで、あの男がそこに横たわって癒されたとき、そしてその大勢の人々を覚えていますか？ そして彼はあちらで言った、「まことに、まことに、あなたがたに言うが、御子は御父がしているのを見る以外に何もできないのか」。ほら、彼はあちこちに上がるように導かれたのだろう、そして私たちはなぜ彼がそれらのサマリア人のところに行くのだろうと思った。」

48 「そして私たちはシカルにきました、そして彼は疲れているように座りました。そして彼は言った、「街に行って、私たちのために何か食べるものを手に入れなさい」。そして、私たちはすり抜けました、あなたは覚えています、そして何が...私たちが...何が起こったのか。」

「そして私たちの帰り道で、私たちはこの女性が悪名高いとマークされているのを見て驚いた。」あなたは私が何を意味するか知っています。それらの日、まあ、彼らが悪い女性であるならば、彼らはマークされなければなりませんでした。」

それで彼らは言いました「私達はその女性と私達の主人が彼女と話しているのを見ました なんて奇妙なことでしょう、私たちの牧師がそのような女性と話しているのです。」

「彼女はそこにいて、すべてのカールを頭に固定して立っていました。彼女はこの鍋を持っていて、水を手に入れようとしていました。彼女はそれを失望させ始めました、そして私たちは言いました、「ああ、ああ。彼女は私たちの種族の一人ではありません。彼は本当に彼女に告げるでしょう。そして、見て、彼女はマークされています。彼女は良くないので、彼が彼女に何を言おうとしているのか見てみましょう。彼女が身に付けている、彼女がブランド化しているマークを見ることができます。だから...そして彼女は私たちの会衆にさえ全く属していません。彼女は私たちの人種でさえありません。だから彼は本当にそれを彼女に言うでしょう。あなたはただ見て見てください。」そして、私たちは茂みの後ろに滑り込んで、本当に近くで耳を傾けました。」

49 「そしてシモン、私はあなたに頭を下げさせることができませんでした。それで、あなたはただ誰かの肩の上を見たいと思ったのです。それで私たちはしばらく見て、女性がフックを鍋に引っ掛けると、彼女はウィンドルから始めてそれを失望させました、そして彼は「私に飲み物を持ってきてください」と言いました。」

「そして彼女は振り向いた。彼女は彼に気づいたことがありませんでした。おそらく彼女は一晩中外出していて、眠い状態でした。そして、彼女は彼がそこに座っていることに気づきませんでした。」

そして彼はただの中年のユダヤ人でした。彼は30歳でした。しかし、聖書によれば、彼らは「アブラハムを見たと言っているのですか？ そして、あなたは50歳を超えていない男ですか？」ですから、彼のミニストリーが彼を少し身に着けていたに違いありません。そして彼は、「アブラハムが来る前、私はいる」と言いました。その小さな地上の体はそれとは何の関係もありませんでした。だから彼は壁に向かって座っている中年の男のように見えたに違いありません。」

「そして彼女は言った、「私たちがここに隔離されていることに気づいていませんが、あなたがユダヤ人であるなら、サマリアの女性である私に何かを尋ねるのは慣習ではありません。」

「彼が言ったことを覚えていますか？ 彼は言った、「しかし、あなたが誰と話しているのか知っていれば……」

50 今夜、これが何であるかを本当に知っているのだろうか。もし私たちが目を開けて、天使たちが彼らの立場にいるのを見ることができたら、聖霊(神に栄光を!)が何かをする準備ができているのを見てください。」

「あなたが誰と話しているのかしから知らないのなら、あなたは私に飲み物を頼むでしょう、そして私はあなたがここに汲みに来ない水をあなたに与えるでしょう。」そして彼女は先に進み、井戸について彼に話しました。そして、あなたはエルサレムでの崇拝についての会話を覚えていますか？ そして彼は彼女に、神は霊であり、彼を崇拝する人々は霊と真実で神を崇拝しなければならないと言いました。」

したがって、会話が続けていることがわかります。彼は彼女に言った、「あなたの夫を連れてここに来な

さい」。

「なぜ」と彼女は言いました、「私には夫がいません。」

「ああ、マルコ！ 私はあなたの顔の表情を見ましたか！ あなたは言った、「これは一度スリップアップがあります。ここで何かがおかしいのです。なぜなら、彼女は彼を認めているか、彼に夫がいないと言っているからです。そして彼は彼女に夫がいたと言いました。さて、何が起こるのでしょうか？」」

51 彼は言った、「あなたの夫を連れてここに来なさい」。特異な、夫。彼女はそのようなものを持っていませんでした、それは本当です。

そして、「あなたの夫を連れてここに来なさい」と言いました、そして彼女は「私には夫がいません」と言いました。彼は言いました、「あなたは真実を言いました。さて、あなたはそれを言いましたか、あなた今まで5人いたが、あなたが今一緒に住んでいるのはあなたの夫ではないからです。その中であなたは真実を言います。」

「そして、あなたは覚えていますか」とアンデレは言いました、「彼女の顔の表情？ 彼女は言いました。彼らは言った、「彼はベルゼバブだ。」。彼女は言いました、「先生、私はあなたが預言者だと思います。[アーメン。]私たちはサマリア人です、救世主が来るとき、彼がこれらのことを私たちに告げるのを知っています。しかし、あなたは誰ですか？」

彼女は彼を彼女として紹介しました...または、彼女には預言者として知られていました。それは預言者でなければなりません。彼はこれまで彼女に会ったことがなかった。「どうやってこれを知ったのですか？ 私はあなたが預言者だと思います。」

52 何を見てください...ほら、彼女は聖書の読者でした。彼女はみことばの中にいました。彼女はおそらく今でも他の多くの人よりもそれについてもっと知っていたでしょう。彼女は言いました。「あなたは預言者だと思います。そして、私たちは、救世主が来るとき...救世主が来るとき、彼は私たちにこの種のことを教えてくれるのを知っています。これが彼が私たちに言うことになるでしょう。」

彼は「あなたに話しかけるのは私です」と言いました。

それらの大きな茶色の目がどのように変わったか、彼らはかなりカールして彼女の肩を横切って落ちました。彼女はその古い水鍋を去り、彼女が行くことができる限り一生懸命に街に行きました、「私がしたことを私に言った人に会いに来てください。これはまさに救世主の聖句のしるしではありませんか？ もしそれが彼なら、それは私たちが待ち望んでいたことではありませんか？ それは私たちが知っていることそのものが来るのではないですか？」

そして、あなたは私たちが彼女が街に降りたときを覚えています...今、絶対に彼女は...存在していました...あなたが東部の習慣を知っているなら、男性は彼女に耳を傾けませんでした(いいえ)、彼女は悪名高い女性だったからです。男は彼女の言うことを聞かないでしょう。

53 しかし、あなたはイエスについて本当に知っている誰かを試してみてください、私は彼らが何であったかは気にしません、あなたは彼らをそれから遠ざけようとします。誰かがどこかで聞くつもりです。あなたがそれが神の子であると確信しているなら、何か...誰かが耳を傾けるでしょう。彼女は証言で町を揺さぶっていました。「男に会いに来て……」彼女はそれを言うことになっているかどうか気にしませんでした。それは彼女の魂の中で燃えていました。

彼女は確信していた。「彼は門のところに座っています。私はそこに出かけました、そして彼は私の人生を教えてくださいました。これこそが救世主です。」(すみません。そのように怒鳴るべきではありません。断ってください。ほら。)」彼は私の人生を教えてくださいました。それはまさに救世主ではありませんか？」そして、男性は、その悪名高い女性の証言で、彼がもう一度それをする事なく、それが神の子であり、彼がナザレのイエスであるという女性の証言によって完全に確信しました。

54 ああ、証言！ それがどのように続いたか...この証言集会で続けることができます。そのうちの一人はこう言ったかもしれません。「ザアカイが木の中で起きたその日を覚えていますか？ 彼が会議でそこで証言したことを覚えていますか？ 彼は言った、「私は彼のためにそれを持っています、そして私はジェリコでこの木に登ります。そして、彼がここを通り過ぎるとき、彼は私に会わないでしょう。私はこのように私の周りのすべての葉を引っ張って、自分自身を正しくカモフラージュします。私は彼をよく見ます。」

「そして彼は通りを歩いて来て、その木の真下で立ち止まり、見上げました。彼はそれらの葉の後ろで彼を見ただけでなく、彼が誰であるかを知っていました。彼は言った、「ザアカイ[ハレルヤ!], 降りてきなさい。今日は夕食にあなたと一緒に家に帰ります。」

55 そのうちの一人が起き上がったかもしれませんが—それはマタイだったかもしれませんが—そして言いました(今夜この物語を書いたのと同じ人)、「兄弟よ、彼がエリコから出てきたとき、その古い盲目のバルテマイがどのように横たわっていたかも覚えていますか? 隅に…? そして、すべての司祭、そして彼ら全員が言った、「言ってやるがいい。あなたが死者をよみがえらせていると聞きました。ここにはそれらでいっぱい墓地があります。これらを上げに来てください。ねえ、あなたは偽の預言者…、あなたはこれ、あれ、そして他の人たち—いくつかの叫び声、「預言者を歓迎する」など。と他の人が彼を呪うなど。しかし、彼は頭をエルサレムに向け、捧げられるためにカルバリーに向かわせました。」

56 「そして、あのかわいそうな老いた盲目の乞食と、その小さなクリスチャンの女性がやって来て、彼を迎えに行きました。彼は言った、「マダム、それはなんですか?」(ほら、クリスチャンである人には別の何かがあります。彼らはいつでも他の誰かがそれを見つけるのを喜んで助けてくれます。)」これは何が起きているのですか?」と言いました。

「彼女は言いました、『あなたはただの見知らぬ人ですか? ガリラヤの預言者、ナザレのイエス様です。それが私たちが望んでいたダビデの子です。』

「そして彼は叫び始めました。彼は言った、「さて、主よ……彼はおそらく私から半ブロック離れたところにいるでしょう。」[彼が座っていた場所と彼がいた場所が発見された壁で、それから都市ブロックの半分以上、そのように、おそらく100ヤードのところにありました。]そして彼は叫び始めました。ダビデの子よ、私を憐れんでください。」そして、どういうわけか彼は彼の衣服の境界に触れました。

「彼は立ち止まりました。彼は言った、「彼をここに連れてきなさい」。それがナザレのイエスです。」

57 なんとこの証言集会でしよう。そこに座って彼らの話を聞いてみませんか?

さて、兄弟たち、聖書は彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない方、イエスであると言っています。もしあなたがブドウの木の命を置くなら…あなたがブドウの木の命を枝を通して上に置くなら、そしてそれが枝を生み、それがこの種の枝を出て、この種の果物、ブドウをもたらすなら; もしそれが別の枝を出すならば、それはまったく同じようにブドウをもたらすでしょう。

そして彼はぶどうの木です。私たちは枝です。そして、そのブドウの木から出てきた最初の枝で、彼らはその背後にある使徒行伝の本を書きました。そうです。そして、もしそれが別のブドウの木を出すなら、彼らはその後ろに別の行為の本を書くでしょう(そうです)、なぜならそれは同じ実をもたらすからです。なぜなら彼は昨日も今日もそしていつまでも変わることがないのです。

58 覚えていますか、彼は誰の前に預言者のそのしるしを実行しましたか? 異邦人ではなく、ユダヤ人とサマリア人。覚えておいてください。ハム、シエム、ヤベテの人々の3つの種族、つまりユダヤ人、異邦人、サマリア人だけです。さて、彼は私たちが記録している異邦人の前に一度もそれを実行したことはありません。なぜですか? 異邦人は救世主を探していなかったからです。

それが今日彼らがまだそれを見ない理由です。彼らはこのようなものを探していません。彼らはそのようなものを探していないので、聖霊を信じていません。彼らがすることは、教会に参加し、彼らの名前を本に書いて、それがすべてであると言うことだけです。

しかし、力を探している人々、聖霊を探している人々、成就する聖書のしるしを探している人々にとって、「それは終わりの日に実現するでしょう」と神は言います。私はすべての肉に私の霊を注ぎます。」今そこに…はい、彼は彼を探している人々のところに来ます。

59 覚えておいてください。彼はユダヤ人にそのしるしをしました。彼らはそれを断った。彼はサマリア人にそれをしました。彼らはそれを受け入れました。

さて、覚えておいてください、イエスは「ロトの時代と同じように、人の子の到来もそうなるでしょう」と言われました。さて、ちょっと立ち止まって、これを手に入れるためにもう少し時間をかけてみましょう。私はそれがそれを押し下げ、封印すると信じているからです。さて、彼は「ロトの時代のように……」と言いました。

60 ここで、常に3つのクラスの人々がいることに注意してください。神は三人で完成されます。さて、信者、偽信者、不信者がいて、それはすべての会衆にあります。本当の信者。さて、ロトの時代には、それは彼らが座っていた方法であり、それは彼らが今座っているのと同じ方法です—信者、偽信者、そして不信者。

さて、アブラハムは選ばれた教会であり、神と共に歩んだ信者でした。彼は種であり、彼の種は地球を受け継ぐつもりでした、そして彼は神の偉大な秩序でした。そして、彼と一緒にいたすべては神と秩序だった—彼のすべての僕たちは割礼を受け、そしてすべてだった。彼らはこの約束の息子を待っていました。アーメン。そして、彼らは丘の上にやって来て、ソドムにいる偽りの信者であるロトほど素敵なものを持っていませんでした。そして、ソドム人は不信者でした。偽信者と信者。

61 そして、アブラハムの天幕に来たのは三人の天使でした。そのうちの1人はアブラハムと一緒に残り、2人はソドムに降りました—現代のビリーグラハムなど。その日の偉大な伝道者たちはそこに行きました。奇跡はありません—彼らを盲目に撃っただけです。そして、福音を宣べ伝えることは、不信者を盲目にします。そうです。それで彼は降りて福音を説き、ロトを呼びました。その日の順番がわかりますか？

しかし、選ばれた教会にとって、ソドムになかった本当の教会であるアブラハム...それはソドムの外にありました...世界との交わりはありません。呼び出され、分離された教会、主イエス・キリストの教会は、呼び出され、分離され、約束された息子を待っていました。そして、彼の後ろにとどまった方は、彼と話しました。

62 そして、その数日前、彼の名前はアブラムであり、彼の妻の名前はサライ、S-a-r-a-iであったことを覚えておいてください。しかし、それはアブラハムのA-b-r-a-h-a-mに変更されていました。そしてサラ、S-a-r-a-h、王女。国の父、アブラハム。さて、聖書は、この天使は背をテントに向けていて、子羊を食べたり、チョップを食べたり、牛乳を飲んだり、トウモロコシのパンを食べたりしていたと言っています。アブラハムが楽しませてくれたのです。そして、彼がそこに座っている間、彼は「アブラハム、あなたの妻サラはどこにいますか？」と言いました。彼を王子の名前で呼び、彼女を王女の名前で呼びました。「あなたの妻サラはどこにいますか？」

63 彼は自分の名前がアブラハムであることをどうやって知ったのですか？ どちらも自分の名前が変わったことをどうやって知ったのですか？ 彼は自分が結婚していて妻がいることをどうやって知りましたか？ 「彼女はあなたの後ろの天幕にいます」と言いました。そしてサラ...彼は「私はあなたを訪ねるつもりです」と言いました。「私は...」私は個人的な代名詞です。「私はあなたが受け取るのを25年待っていたという約束に従ってあなたを訪ねるつもりです。あなたが楽しみにしていたあの息子が来ています。人生の時間に応じて、私はあなたを訪ねます。」

そして今、サラ(年齢はよく打たれています。100歳のアブラハムと90歳のサラ)がテントの中に戻ってきて、彼女は自分自身にニヤリと笑いました。私たちはそれを呼んでいます、あなたが知っている、彼女は自分自身に笑いました。そして言いました「ハアッ! 老婆である私は、私の主に喜びを感じています、そして彼も年をとっていますか？」アブラハム。言い換えれば、夫と妻として、それはおそらく15、20年間彼らと一緒にいなかったでしょう、見てください。「私は私の主と喜びを持っていますか？ 私は年をとっていますが、彼も年をとっていますか？」—どちらも年齢に悩まされていました。それは彼女にショックを与えたので、私たちがそれを呼ぶように、彼女は一種の彼女の袖を笑いました—それについて彼女の袖を笑いました。「どうしてそんなことができるの？」

64 あなたは何を知っていますか？ 神はその時、神を信じなかったために彼女の命を奪われたでしょう。しかし、彼はそれをするのができませんでした。なぜですか？ 彼女はアブラハムの一部でした。彼はアブラハムを彼女と一緒に連れて行かなければならないでしょう。ああ! そこで恵みが入ります。すべての過ちと私たちの過ちは、私たちがキリストの一部であるため、神が私たちを抱いておられるのです。神の恵みが私たちを抱いているのです。ああ、素晴らしい恵み! なんて甘い音でしょう。

彼はサラを連れて行くことができませんでした、なぜなら彼がそうしたら彼はそれでアブラハムを攻撃しなければならなかったからです。彼は教会を取ることができません。そのすべての間違いがあっても、それはまだ彼の教会です。そうです! 彼はキリストを取るので、彼はそれを取ることができません。ほら、それはキリストの一部です。彼女は彼の肉の肉、そして彼の骨の骨になります。私たちのすべての内面と外面、不信仰など、そしてしわくちやになります。彼女がその体、浮き沈みにいる限り、神の恵みが彼女を保持します。

そして、彼女はそこにいました。彼女は言いました...彼女が笑ったとき、彼は言いました、「なぜサラは天幕の中で笑ったのですか？ 何がサラを笑わせたのですか？」それはどのようなテレパシーですか？ 彼の

後ろで、天使はここでサラが天幕の中で彼の後ろで何をしていたかをアブラハムに話しました。さて、その天使が去ったとき、アブラハムは彼を「神」と呼びました。そうです！

65 ある人が少し前に私に言った、「ブラナム兄弟、それが実際にそこに立って子牛を食べている神だとは思わないのですか？」

私は「確かにそうです」と言いました。アブラハムは彼を「エロヒム」と呼びました。そうです。それが国会議事堂L-o-r-dであることは誰もが知っています。これはギリシャ語で「エロヒム」と訳されています。これは自己存在を意味します。それは何でしたか？ そこに表示しています...

イエスは、「ソドムの時代と同じように、人の子の到来もそうなるでしょう」と言われました。それはなんですか？ エロヒム、人間の肉体に現れる神、彼の教会(ハレルヤ!)はキリストを示しています。イエスは聖ヨハネによる福音書第14章12節で、「私を信じる者は、私がする業も彼がするであろう」と言われました。そうです。

今、教会はルター派時代の大改革から、ウェスリー時代を経てペンテコステ派時代へと下っていきました。そして今、それはピラミッドの頭石のように形作られています。今、私がピラミッドの教義について話しているとは思わないが、私は例を示しているだけであり、それがどのようにそこに完璧に適合しなければならないか。そこにドロップされただけです。そして、それはどのように....

66 別の言葉が使われています。キリストの出現とキリストの到来、それは完全に二つの異なる言葉です、見てください。今、キリストはこれらの終わりの日に彼の教会に現れ、彼の教会を一つにまとめ、信仰とみことばの力をすべて一緒にしています。彼が戻ったとき、彼は同じ教会を見つけるでしょう。パルマワームが幼虫に食べさせたもの。キャタピラーがイナゴを食べたままにしたもの; 潰瘍虫に至るまで。しかし、神は言われました...「私は回復します」と神は言います。

ローマ主義などは、キリストの美しい花嫁の木を切り株になるまで食べます。しかし、神はその切り株から、ルター派の時代から、ウェスリーの時代、ペンテコステ派の時代まで、すぐに戻されました。そして今、それは夕方の方の光の中にあります。「私は、潰瘍虫、幼虫が...私は彼女の美しさでその教会、彼女の力でその教会を再び回復するでしょう、と主は言われます。」

67 そして、私たちはそれが夕方の方の光が来ているのを見ます、イエス・キリストのミニストリーまで...彼のすべての人々の間で知ることにおいて、聖霊が彼の教会にとっても強く入ってくるのです。彼らは信仰を持ってそこに座り、彼を降ろし、権力と賜物が彼らの間で働いています。異言で話す、異言の解釈、しるしと不思議、そして奇跡。それはなんですか？ 彼の教会の中のキリスト、彼女を連れて行く準備をしています。

68 最後に、私はこれを言うかもしれません:その夜海に出て(彼らの証言を終えるために-私たちは病人のために祈り始めます)、その夜海に出て、彼らがこの証言集会をしている間、彼らは素晴らしい時間。しかし、彼らは何か間違ったことをしました。彼らがちょうど持っていた彼らの偉大なりバイバルのすべての彼らの興奮の中で、彼らは彼なしで去りました。

そして、私はただ、兄弟たち、すべての誠意を持って、それがこれらの終わりの時に起こったことだけではないのだろうかと思っています。私たちは新しい建物を手に入れ、新しいものを建て、組織を増やし、他のすべてを行い、ここに何十億ドルも費やしました。そしてキリストがすぐに来られると言っています。なぜ、人々は賢すぎて知ることができません...彼らはそれよりもよく知っています。私たちの言葉は話します...私たちの作品は私たちの言葉よりも雄弁です...私たちの業はむしろ私たちの言葉よりも雄弁です。そうです。私たちはちょうど空気を打つように見えます。

69 そして、彼らはそこにいました一立ち去り、全員が集会に興奮し、彼を連れて行くのを忘れました。それから問題が起きました。悪魔は彼らの後ろに立ち上がったに違いありません、「ええと、ええと! そこで彼らは彼らの大きなプログラムに参加しています。だから、今が私が来る時です。」ここに彼は来て、すぐに...彼の古い毒の息を吹き始めます。「奇跡の時代は過ぎ去りました。それはすべて、たくさんの感情と興奮でした。」

波が来始め、悪魔はすべての波に座ってこう言いました。沈めます。」そして、小さな古いボートは水浸しになります。オールが壊れ、マストポールが倒れました。すべての希望はなくなった。それから、立ち上がる小さな古いボートが水でいっぱいになり、それが浸透しました。今、すべての希望はなくなっています、そして....

70 しかし、あなたは何を知っていますか？ 私は今あなたにこれを言ってとてもうれしいです。彼らが彼を去ったとき、彼は何をしましたか？ 彼はその国で最も高い丘を登った。彼が高くなればなるほど、彼はより遠くを見ることができ、彼はいつも彼らを見ていました。彼も同じことをしたと思いますよね？ 私たちの混乱の中で私たちを見ました。はい。そこで彼らはそのような混乱の中にいました。そしてしばらくして、嵐が起こったとき...そして、他の国全体での別のリバイバルへのすべての希望は消えました—彼らはそこに着く前に溺死するでしょう。ここで彼は海の上を歩き、彼らのところまで歩いて来て、そしてまさに……その証言の集会の後、彼らはまだ彼を恐れていました。彼らは言いました、「それは不気味に見えます。彼は霊かもしれません。」

71 彼が私たちを去ったとき、彼はカルバリーを越えて登りました。彼は超えて行きました...彼は過ぎて登りました...彼が太陽、月、そして星を通過するまで登りました。先日、アウトロー兄弟の教会が歌っていたとき、「過去の木星、金星、ネプチューン、火星」と言いました。彼は天の川にぶつかるまで登り、天国に行き、天国の上に行き、天国の上につくらと行き、そこに名前が付けられているすべてのものの上に名前を付けました。彼は天国を見るために見下ろす必要があります。そして彼の目はスズメにあり、私は彼が今夜見ているのを知っています。しませんか？ そうです。

72 そして彼は水の上を歩いて彼らのところに来ます。彼らを助けることができる唯一のもの、そして彼らはそれを恐れていました。面白くないですか？ 彼らを助けることができる唯一のことは、彼らはそれを恐れていました。そして今もそうです。共産主義の人々を助けることができる唯一のこと、これらすべてのことから、アメリカ人はそれを恐れています。彼らは言います、「それは不気味に見えます。これかあれかもしれません。」それをしないでください。

今夜、彼をボートに招待してみませんか？ 「主イエスよ、来なさい」と言いなさい。その後、物事は落ち着きます。私たちが岸に着くまで、そう長くはかからないでしょう。ちょっと頭を下げましょう。

73 我らの天のお父様、知的な人々の集まりにメッセージをもたらさなければならないような粗雑な小さな方法。しかし、父よ、あなたはそれを意図された態度で彼らに解釈し、それは愛と交わりの意味で、そして人々への信仰のために行くと確信しています。

そして今、父よ、私たちはあなたが私たちのすべての過ちと過ちを許してくださるように祈ります。あなたの聖霊が今私たちに臨むように祈りましょう。私たちはあなたが昨日も今日もそして永遠に同じであると言いました。それからあなたがした仕事、教会もするでしょう。主よ、あなたの言葉も引用しました。天地は滅びるが、あなたの言葉は滅びることはない。そしてあなたは、「ソドムの時代と同じように、人の子の来臨もそうなるであろう」と言われました。

74 今、異邦人の時代はここにあります。あなたはあなたの子供たちの一部に良い食べ物を与え、他の人のためにそれをテーブルから外してしまう神ではありません。なぜならあなたは公正で、尊敬され、聖く、人を尊重しないからです。

そして、あなたがユダヤ人に最後のしるしを与えたとき、彼らの多くはそれが話されていることであると認識しました。聖書はそれが実現するだろうと言っていました、そしてそれはありました。あなたがサマリタンのその小さなオフキャストグループに行ったとき、彼らはそれを信じていました。最初に起こったのは、彼らはそれを信じていたからです。

そして今、あなたは異邦人の扉にいます。それが彼らの時代の終わりであり、これが異邦人の時代の終わりです。神様、私たちは今夜ここにいるこれらすべての人々が聖霊の賜物であり、彼らの信仰を神に解放するように祈ります。そして、神がそれを使って今夜私たちの真っ只中にイエス・キリストの臨在をもたらすためです。私たちは彼の名前と彼の栄光のためにそれを求めます。アーメン。

75 わからないけど、ここは本当に早く閉めるべきだと思うけど、ただ……明日の夜はこんなに遅くなることはない。少し時間をとって、列に並ぶことができる限り祈りの列を呼び、列を作って立ち上げ、病人のために祈ります。

さて、ピリーはどこですか？ 彼は1枚から100枚までの祈りのカードを配ったと言った。大丈夫です。さて、彼らが来たのと同じようにそれらを並べましょう。一番、その祈りのカードを持っているのは誰ですか？ その手紙は何ですか？ 私は...私は、インディアナのように。大丈夫です。

I の1.誰が祈りのカードを持っていますか？ 女性？ よろしければ、ここに来てください。2番。あなたがた

だ手を上げるなら、今、2番。助けてください、いくつか...ああ、2番？ ありがとうございます。3番。誰が3番を持っていますか？ 大丈夫です、先生。4？ 良い。そうです。5？ 5？ よろしければ、誰か助けてください。プレイヤーカード5。6？ 大丈夫、6、7、8。

76 誰が8番を持っていますか？ 私はそれを見ませんでした。これはここの女性ですか？ 彼女はそれを持っていると思います。大丈夫、8。9、9番。そこの女性。10番。よし、ね 11？

私は彼らがお互いに蹂躪されないようにするためにこれをします。これは神の家であり、アリーナではありません。11、12、13、14、14？ 見えません。14？ 大丈夫です。15、16、16、17、17？

たぶん、誰かが今、耳が聞こえないか、誰かが椅子から立ち上がることができないか、何か。私たちは来て、祈りたいと思っているすべての人のために祈ります。少し後で...これは今夜のちょっとした紹介会です。進むにつれて、もう少し長くなります。それはどこにありますか？ 約15、16、17、18、19、20、20、20？ さて、誰かが出入りしたのかもかもしれません。ビリーは後ろでありあまりよく聞こえないと言った。大丈夫です。

77 それでは、これをお聞きしたいと思います。ちょっと待ってみましょう。20人欲しいです。彼らが脱退した場合は、彼らを列に並べてください。そうすれば、すぐに始めます。大丈夫です。さて、ここでプレイヤーカードを持っていない人は何人いますか？ そして、あなたは信じています...あなたは神があなたを癒すと信じるのに十分な信仰を持っていますか？ あなたの手を見てみましょう。今どこでも。大丈夫です。ちょうど至る所で。

78 さて、案内係がそこで世話をしている間、私はあなたにこれを尋ねたいと思います...あなたに聖句を与えてください。もし一度あなたがこの聖書から私を捕まえたら、あなたは来て私に言ってください、ほら。大丈夫です。見てください。

ある時、プレイヤーカードを持っていない女性がいました。私たちはそれをこのように言うでしょう...それは私のです...それがいけにえのように聞こえないことを望みます。しかし、彼女は血の問題を抱えていて、「彼の衣に触れることができれば、私は元気になるでしょう」と言いました。その話を覚えていますか？ 確かに、そうです。大丈夫です。それから彼女は彼の衣服に触れました。

今、パレスチナの衣服は緩んでいるので、文字通り、彼はそれを自然に感じるができなかったでしょう。ローブです。そしてその下には、足にほこりが入らないようにするための下着があります。そして、彼はそれに触れたことはありません。彼女はちょうど彼の衣服の境界に触れました。そして、使徒ペテロでさえ彼を叱責しました...あるいは、彼が「誰が私に触れたのですか？」と言ったとき、彼を叱責しました。彼は言いました、「しかし、私は弱くなったと感じています。力(徳)が私からなくなっています。」

79 さて、あなた方の何人が彼が昨日、今日、そしていつまでも変わることがないと信じていますか？ さて、ここでこの輝かしい牧師たちを見てください。兄弟たち、聖書は彼が今大祭司であることを教えてくれませんか？ それは私たちの弱さの感覚によって触れることができますか？ 分かりますか？

彼が私たちの弱さの感覚に触れることができる大祭司であると信じている人はどれくらいいますか？ さて、もし彼が同じ大祭司なら、彼はその時と同じように行動するでしょう。そうですか？ さて、あなたは彼が行動していたことをどうやって知るのでしょうか？

さて、これがそれです。私は神が彼の民の中にいると言ったところです。神がそうであったすべて、彼はイエスに注いだ。あなたはそれを信じますか？ 彼は肉体的に神の頭の充満でした。そして、すべてのイエスは彼が教会に注がただけでした。聖霊。そうですか？ だから、それは私たちの中の神です。あなたの中の神。それはそうではありません...それはあなたに何もしません。それは聖なる山でも聖なる教会でもありません。それは聖霊です。聖なる人々ではありません。聖霊、ほら。それは人々の聖霊です。聖なる人々ではありません—聖霊、ほら。そしてそれが問題です。

80 そして...この聖霊には賜物があります。そして教会からのオフィスの賜物は使徒、預言者、教師、伝道者、牧師です。そうですか？ すべては、教会を啓発する、または一緒に設定し、それを整頓し(彼らは...?準備ができたなら教えてください。わかりました。)、それを整頓するためです。

さて、もしあなたがそうするなら、私はあなたに今私のために一つのことをするように頼むつもりです。もしあなたが私たちにただ与えてくれるなら...残りの聴衆の皆さん、私を本当によく理解していただければ幸いです。今は動き回らないでください。ほら、本当に静かに座ってください。この時から、動き回らないでく

ださい、見てください、それは識別の下にあるからです。そして、あなたが動くとき、あなたの精神....そしてあなたはあなたが精神であることに気づきます。そうでなければ、あなたは死んでいます、ほら。そして、あなたが霊であり、ここで霊に油を注いでいる限り....

81 この聖霊はここにいるすべての霊と接触しています。何人がそれを知っていますか？ 預言者の霊は預言者の支配下にあります。だから、それは接触しています。それから、あなたが動くとき、見てください、それは中断します、見てください。今、私はその人に連絡しているので、これは移動するプラットフォーム上にあるでしょう、見てください。それから彼らは来ています。そして、聖霊が彼らと話すとすぐに、あなたが見ると、他の人が立っていて、何かがこのように動いていて、それはそうではありませんでした。その後、あなたはただ混乱しています。だから、もしあなたが...そのラインを通過するのに約10分、または15分だけ....

さて、これを行う前に、私はあなたに何かを尋ねます。この行の何人が私にとって見知らぬ人ですか？手を挙げてください。聴衆の中で私にとって見知らぬ人は何人いますか？手を挙げてください。私があるあなたについて何も知らないことを知っているなら、ただ手を挙げてください、見てください。私が見る限り、このみんなだと思います。

82 誰も知りません。わかりませんが、この説教壇にいるこれらのミニスター達のうちの2人か3人についてです。少なくともコップ兄弟と彼ら、私は彼らを知っています。しかし、現時点では、聴衆の中には、名前を呼んで認識できる人は一人もいません。

しかし、あなた方一人一人、神はあなた方を知っています。彼はあなたがどこに座っているかを正しく知っています。私の神の見方では、神は世界が築かれる前に、もし神が無限であるなら、あなたがそこに座っていることを知っていました。確かに。彼は無限であり、彼はすべてを知っていました。それが彼が最初から終わりを告げることができる理由です。彼は無限です。さて。

83 今ここに...これはこの患者ですか？もう少し近づいていただけませんか、ご婦人？さて、ここにまさにヨハネによる福音書の聖書の場面、第4章があります。これは私が話して得たものです。証言集会の実例の1つです。これが白人男性、黒人女性です。それはちょうど2つの種族であるイエス、ユダヤ人、そしてサマリア人の女性でした。それで、彼女はそれが習慣的ではないことを彼に伝えようとしてしました。しかし、彼は彼女に言いました...しかし、彼は神がすべての人々、すべての人を造られたことを彼女に知らせました。

84 私たちは皆、アダムとエバから来ています。それは私たち全員、すべての人間の父と母であり、私たちが育てたかどうかにかかわらず...色が私たちを変えました。白、茶色、黒、黄色は、それが何であれ、私たちとは何の関係もありません。私たち一人一人がお互いに輸血をすることができました。私たちは皆...神はすべての国から一つの血で作られています。そうです。ですから、イエスが来られたとき、その古いものは死んでいました、彼らが持っていたその古い騒ぎ。彼は彼らに、神はユダヤ人の神と同じように、サマリア人の神であることを知らせました。そして父は、彼らが何であれ、霊と真理で彼を崇拝するようなものを求めています。

ペテロはそこで言いました、「私は神がどの国も尊重していないと思います。しかし、彼を恐れるすべての人々。」そうです。さて、ここにまさに聖ヨハネ4章があります。私たちはお互いに見知らぬ人です。さて、これで解決するはずですが。言わせてください、私はあなたの兄弟です。私はあなたの兄弟、ブラナム兄弟です。しかし、私はあなたが知っている説教者ではありません。私はなりたいたいのですが、自分を説教者と呼ぶほどの教育がありません。

85 しかし、これは私のミニストリーであり、彼は私に賜物をくれます。そして、その賜物は教会を揺さぶり、キリストの到来、教会における神の御霊の復活を認めさせることです。それはあなたにあります、同じ霊です。それは同じ贈り物ではなく、同じ霊かもしれません。さまざまな症状がありますが、常に同じ霊です。あなたが得たのと同じ聖霊は私が得たのと同じ聖霊、私たち全員が得たのと同じ聖霊です。それはすべて神の子供たちです。

そして、なぜ今私たちが霊的に集まるのか、その聖霊がそこにいるのです。そして、もし病気が...そして子供たちがその霊のいるところに行くとすれば、それは彼らを検出し、あなたを検出することができます。それは予言の賜物のようなものです.....予言の賜物ではありません。私にはわかりませんが、ただそれがキリストだと言ってください、ほら、私たちの間に降りてきます。「あなたが何かにある種の名前を付けに行くので、あなたは自分自身をすべて台無しにしました。ですから、私たちの主イエス・キリストが私たちの真っ只中にいるとしましょう。それを言いましょう。

86 今、私たちはここに立ってこの女性と話している。私は彼女を知りません、彼女を見たことがありません。彼女はかなり健康そうに見えます。彼女は家庭内問題、経済問題を抱えているかもしれません。彼女はなりすましかもしれません。彼女はクリスチャンかもしれません。彼女は罪人かもしれません。私は彼女を知りません。彼女はここに来ただけです。しかし、彼が彼女に何を言っても、彼女はそれが真実であるかどうかを知るでしょう。彼女は喜んでそれを認めるでしょう。ええと、もし彼がフィリッパに言ったように、ナタナエルに言ったように、井戸で女性に言ったように、彼が何であったかを彼女に話すことができれば、あるいは、もし彼が彼女に何であったかを告げれば、きっと彼女はその時の未来を信じることができるでしょう。そうですか？もし彼がそれをするなら、あなた方全員がそれを信じますか？

87 今ここにいます。これが聖書です。これが女性です。そして、ここで私たちはあなた方全員の前にここに立っています、私たちの手を上げて、私たちが今まで会ったことのない、お互いを知らないのです。そして、私たちは異なる人種です。彼女は...私はアングロサクソン人で、彼女はアフリカ人です。今、私たちはできる限り完璧な状態になっています。

さて、姉妹、あなたに連絡するためだけに...私があなたを姉妹と呼んだ理由は、私が周りを見回したときに御霊が私を捕まえ、あなたがクリスチャンであることを知っていたからです。そうです。あなたはクリスチャンです。今、私はあなたを知りません。私はここに立っているだけです。あなたは私が何かをしているのを知っています。私はただあなたの精神に接触し、これらの他の人々の周りからそれを始めています—あなたを一人として引き寄せるだけです。

さて、もしキリストが私を贈り物として使うことができれば...さて、彼は私に油を注ぐかもしれません。彼は同時にあなたにそれを置かなければなりません、さもなければそれはうまくいきません。それを機能させるには私たち二人が必要です。女性は彼の衣服に触れました。イエスは誰がそれをしたのか知りませんでしたが、「私は力(徳)が私からなくなったと感じています」と言われました。それは彼ではありませんでした。彼は「あなたの信仰があなたを救った」と言いました。それは彼女の信仰でした。

88 今、私はあなたを知りません。しかし、彼があなたの人生について何か、多分あなたがここにいるためにここにいる誰か、あなたが間違ったことをしたこと、またはそのようなことをあなたに話すなら、あなたはそれが真実かどうかを知るでしょう。そうでなければ、あなたはそれを信じるでしょう。主なる神がそれを叶えてくださいますように、それが私の要求です。

今、あなたはそれが私をどのような場所に置くのか分かりますか？今、私が説教し、彼について語ったことは、反応しなければならない時です。または私が何か間違ったことを言ったか、聖書が何か間違ったことを言ったかのどちらかです。キリストは生きていない、または...ほら、それは私たちの宗教が正しいか間違っているかのどちらかです。それは、ここにいるこの素晴らしい男性たちの中で、今すぐに示されなければなりません。ここに座っているキリストのミニスターたちがいます。

89 私は数十万人の前に立ち、彼らの言葉さえ話せませんでした、そのことが起こるのを見てきました。異教徒、魔道の医者、そして彼らがインドの聖人と呼ぶもの、そしてファイアーウォーカー、そして他のすべての前に、そして神の力が降りてくるのを見る。しかし、彼はキリストです。彼がいない場合、私は彼がどこにいるか知りたいたいです。私は彼を見つけないのです。はい。

女性は偽善的ではありません。彼女は原因のためにここに立っています、そしてその原因...彼女は実際に、医者によると、彼女は手術に直面することになっています。そうです。そして、その手術は腫瘍です。そうです。それが正しい場合は、手を挙げてください。さて、あなたは彼が腫瘍がどこにあるか知っていると信じますか？彼が私に言うことができると信じますか？あなたは私を信じますか？それは胸にあります。それはあなたの左胸にあります。そうです。今それを信じに行きなさい、そうすればあなたは手術を受ける必要は決まらずに済みます。あなたが心からそれを信じるなら、天の神はあなたからそれを奪うでしょう。

90 お嬢さん、初めまして？私たちはお互いに見知らぬ人だと思いますか？ただ男と女が出会う。しかし、イエス・キリストは私たちの両方を知っています。彼はあなたのすべてを知っています、彼は私のすべてを知っています。私は彼の僕です。そして、あなたは彼がここにいる、あなたについて何かを私に明らかにすることができるかと信じますか？彼がここにいることを知ることであなたは彼を信じるようになりますか？あなたが求めているものは何でも受け入れますか？あなたはそれをするでしょう。

91 あごに手をかざしてそこに座っているあの男は、このようにここに座って、緊張した状態について祈ってそこに座って、心から信じてください。緊張は今あなたからなくなっています。それは本当ですか？手を挙

てください。彼が何に触れたかをお聞きしたいと思います。彼はここから聖霊を人にもたらす信仰を持っていました。私は私の人生で彼に会ったことはありません。私の知る限り、彼は私には見知らぬ人です。しかし、彼は信仰を持っていました。それが必要なのです—それをするための信仰。ただ信じてください。

私はただ光を見えています。その写真を見たことがありますか？ここで入手したか、今後入手する予定です。それは彼からこのように渡って出て行きました、そして私はそれがその人の上に乗っているのを見ました。ただそれを言わなければなりません。さて、そこに座っている人がいます、ただ集會に座っている人です。

92 今、あなたは病気です。あなたは医者に行ったことがあります。あなたは彼からいくつかのアドバイスを受けたが、あなたは彼のアドバイスを怖がっています。そうです。それは本当です。何も悪いことはありません。そうです。それは女性の悩みです。それがあなたの悪いところです。私は彼を見ることができません...検査時に彼が言ったこと...彼が言ったことを私が言っても大丈夫ですか？それが何であるかを教えて欲しいですか？実際、それはどこかにあります...それは置き忘れた種子、胚芽であり、卵巣に落ちるのではなく、チューブに捕らえられています。それは妊娠管と呼ばれ、彼は手術をしたいと思っています、そしてあなたは手術を恐れています。そうであれば、手を挙げてください。それは本当です。ベアトリス、元気になりたいですか？主イエス・キリストを信じに行きなさい。アーメン。

主イエスを信じますか？聖書が予言したすべての事が起こるのでしょうか？男。私たちはお互いに見知らぬ人です。主イエスがあなたを助けるためにここにいと信じますか？彼があなたが彼に望んでいることを私に明らかにしてくれるなら、それがあなたに与えられると信じますか？あなたはそうします。

93 私は女性が来るのを見続けています...ここに座って、眼鏡をかけたまま、高血圧に苦しんでいる私を見えています。彼女の髪をとかす。あの光がその女性の上に乗ら下がっているのが見えませんか？見てください。手を挙げてください、ご婦人。あります。今、心から信じていますか？その後、家に帰って元気になります。私はその女性を知りません。私は私の人生で彼女に会ったことはありません。彼女は私には見知らぬ人です。それはあなたの問題です。もしあなたが彼の衣服に触れてそのように向きを変えるのに十分な信仰を持っているなら、あなたはそれを信じることはできませんでしたか？その時あなたはあなたの癒しを得るでしょう。

私はあなたに尋ねたいのです、彼女はそこで何に触れることができますか？彼女は...私から30フィート離れていると思います。彼女は私に触れていません。彼女は彼に触れています。彼女は彼に触れました、そして彼はただ話しましたね。もし教会がそれに目覚め、それが何であるかを理解するなら！大丈夫です。

今、敬虔になりなさい。恐れることはありません。「恐れることはありません。それは私です。」それは主イエスです。あなたはそれが私ではないことを知っています、なぜなら...そしてそれは何らかの霊と力ではなければならないので、あなたがそれが何であるかと思うにせよ...私にとってそれは昨日、今日、そしていつまでも変わることがないのはイエス・キリストであり、正確に何であるかを確認します彼は言った。

さて、あなたと私たちがお互いに見知らぬ人であることを知らないでください。主イエスがあなたについて何か、あなたが望んでいること、またはあなたが誰かのために望んでいること、あるいはどんな場合でも、あなたは彼を信じますか？

あなたは手術の準備ができています。別の操作があるはずですが、なぜならあなたはそれを持っているからです。そして、その手術は腎臓結石のためでした、そしてあなたは再び戻ってきました。それはそれを引き起こしているあなたの体の化学的状態です。それが引き起こす可能性がある唯一のことです...神があなたの体の破裂を引き起こしている化学的部分を取り除くことです。少なくともそれは専門家が言ったことです。

あなたの妻は祈りの列のすぐ下に立っていて、腎臓の問題も望んでいます。振り向いて、そこに行って妻に手を置いて、彼女のために祈ってはどうか？あなたは心から主イエスがあなたを執行し、実行し、与え、そしてあなたを元気にするだろうと信じていますか？

私たちの天の父、彼らがお互いに手を置くとき、私はそれをした悪魔を非難します、そして彼らが両方とも癒され、家に帰って神の国のために元気になるように。認めてください、父よ。イエス・キリストの名において、私はそれを尋ねます。アーメン。

大丈夫、今あなたの心の中で疑わないでください。心から信じてください。姉妹、ラインからすぐに出て、彼と一緒に行ってください。家に帰って、それを持っていることを忘れて、元気になってください。

94 主イエス・キリストは昨日も今日もそしていつまでも変わることがないと私は信じています。私は彼が今ここにいて信じています。彼はシャロンのバラ、谷のユリ、朝の星だと私は信じています。私は彼が今日ここにいて人々の中に現れ、終わりが近づいていることを彼らに示していると信じています。そしてすぐに彼は教会を追い払うために来ています。そして、彼のミニスター達のミニストリーは、教会全体を追い払うために、彼がこの地上に持っていた彼自身のミニストリーになりつつあります。私はそれを心から信じています。大丈夫です。

さて、お願いします...私は私の時間を超えてきました。ごめんなさい。この一人の女性をここに連れて行きましょう。それでは、あなたは...ちょっと待ってください。

95 お姉さん、どうですか？ あなたはここにいたので、祈る必要があると思います。私は彼らの残りのために祈ります、しかし私はあなたにそれが何であれ、識別、または私たちがそれを何と呼ぶかを意味します。

私が心から彼の僕であると信じますか？ あなたの問題はあなたの胸にあります。そうです。しかし、私はそこに現れている他の誰かを見続けています。それはあなたの夫です。彼はここにはいませんが、あなたは彼のことを考えていました。あなたは彼のために祈っていました。そうです。あなたは神が彼の問題が何であるかを私に言うことができると信じますか？ それは彼の背中にあります。そうですね。家に帰って彼を大丈夫だと思いませんか？ 大丈夫です。次に、そのまま進んで、心から信じてください。そうすれば、信じているとおりにそれを見つけることができます。今、あなたが疑わなければ、あなたはそれをそのように見つけるでしょう。

心から信じますか？ 姉妹、あなたは神が関節炎を癒し、人を元気にすることができると信じていますか？ 「信じている」と言って続けてください。

今、あなたは同じことを信じますか？ その緊張と関節炎はあなたを去り、あなたは元気になりますか？ 続けてください。信じなさい。主に感謝します。彼がしたことを信じなさい。

96 姉妹、あなたが来るとき、こちら側を見てください。神は他の何かを癒すことができるのと同じように心臓の問題を癒すことができます。信じられませんか？ 心から信じますか？ 次に、手を挙げて、「受け入れます」と言います。キリストの中でそれを受け取ってあなたの道を正しく進み、完全にされなさい。主イエスの御名によって行きなさい。信じて行きなさい。大丈夫です。

その男は何人かによって不自由になっています……このように来てください、先生。私はあなたが不自由になっているのを見ます。私を見て信じてください。信じられますか？ 大丈夫です。あなたがそれを信じるなら、すべての関節炎はあなたを去り、あなたは家に帰って元気になるでしょう。彼がそうするだろうとあなたは信じますか？ もしそうなら、「神を賛美しなさい」と言って歩き続けてください。あなたが通り過ぎるときに手を置いて、「神に感謝と賛美を」と言い、心から信じさせてください。

何かお聞きしたいのですが。その貴重な本をあなたの腕の下に置いて、私があなたに手を置いたらどうなるでしょうか？ よくなると思いますか？ それから、イエス・キリストの名において、行って元気になってください。大丈夫です。

97 来てください。姉妹、どう思いますか？ それらの古い神経質な呪文はあなたを悩ませてきましたか？ 彼らが今出発すると思いますか？ あなたが十字架の影の下を通り過ぎるとき、喜び続けてください、そうすれば彼らはもうあなたを煩わせることはありません。

このように見てください。前立腺など、気になることがたくさんあります。しかし、あなたの主なことは心臓の問題です。あなたの道に行き、「私は主イエス・キリストの名によって癒されました」と言いなさい。心から信じてください。

このように見てください、ご婦人。背中トラブルは大丈夫だと思いませんか、家に帰って元気になりますか？ 大丈夫です。「神に感謝します」と言いながら歩き続けると、イエス・キリストの御名によって大丈夫になります。

98 その女性は婦人科系の問題を抱えており、また彼女は彼女の心の窒息に悩まされているのがわかります。過去に来て、こう言います。「私は心から信じています。私は家に帰ります、そしてそれは私を悩ませる

ことをやめるでしょう。大丈夫です。神に感謝します。私たちの主イエス・キリストを褒め称えなさい。」

ここに、信仰を持つべきだと思われる男がやって来ます。もしあなたが通り過ぎて、私があるあなたに手を置いたらどうしますか？ 聖書は次のように述べています。「これらのしるしは信じる者に従うものとする。彼らが病人に手を置くと元気になります。」信じますか？ その時までに来てください。

神経質、関節炎、脱力感、けいれん、心臓のトラブル。今は元気になると心から信じていますか？「神に感謝しなさい」と言ってただ喜んで、道を進んでください。そうすれば、神はあなたに勝利を与えてくれます。心から信じますか？ 大丈夫です。他の誰かが今来ますか？ 大丈夫です。

99 信じますか？ もし私があるあなたに手を置いて何も言わなかったらどうしますか？ あなたは私があるあなたの何が悪いのか知っていることを知っています。もし私があるあなたに手を置いたとしたら、あなたはどうしますか... 数分前にあなたがそこに叫んだとき、私があるあなたにそれがあなたを去ったと言ったらどうしますか？ 信じられますか？ 大丈夫です。

大丈夫、この女性を連れてきてください。姉妹、あなたが来るとき、あなたはどう思いますか？ 私が何も言わなかった、あるいは何も言わなかったとしても、とにかく元気になると思いますか？ もし私がただ横になったとしたら、とにかくそれを信じますか... ここにはある種の精神があります、そしてあなたはそれを知っています。私たちにあるのは主の御霊だと思いませんか？ しますか？ それからあなたの背中の問題... 私はとにかくあなたに言ったので、続けてください。心から信じてください。

100 今、何人が心から信じていますか？ 信じますか？ 彼は神です。あなたはそれを信じますか？ 彼は家の上の神です。彼は教会の神です。彼は教会の神です。彼はどこでも神です。彼は神です。

光が女性を追いかけていると思いましたが、そこに座っているのはあの色のついた女性でした。あなた。はい。あなたは私が彼の預言者、または彼の僕であり、白い帽子をかぶって白いドレスを着てそこに座っているその色の女性であると信じますか？ あなたが神の御霊と接触している間、神があるあなたの何が悪いのか教えてくれると信じていますか？ 受け入れられますか？ そうすれば、膀胱のトラブルはもう気になりません。

101 今、お願いしてくれませんか？ あなたの隣に座っている女性に手を置いてください。彼女は彼女の目で悩んでいるからです。そうです。彼女に手を置いてください。大丈夫です。次はお願いしてくれませんか？ あなたの隣に座っている女性は下痢、赤痢、下痢に悩まされています。そうです。手を挙げてください。彼女に手を置いて、彼女が元気になるように頼んでください。

彼女の隣に座っている女性はどうですか？ 心から信じますか、ご婦人？ あなたの問題はあなたの側、あなたの右側にあります。心から信じてください、それはあなたを去ります。やってくれませんか？ 彼女の隣に座っている女性はどうですか？ 心から信じますか？ あなたは窒息する呪文を持っています。息ができません。あなたは今、それが神だからです。

102 心から信じますか？ 今、お互いに手を置いてください。さて、あなたのそばに座っている人々のために、あなたは信者ですか？ あなたが信者なら手を挙げてください。さて、その信じている手を他の誰かに渡してください。これが神が言われたことです。彼はこれを言いました：「これらのしるしは信じる者に従うでしょう。彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」

聖霊はそこにあります、それがこれらの人々にここにあるのとまったく同じです。彼はいたるところにいます。信じますか？ それからあなたはあなたが手にした人のために祈ります。それらに手を置いて、今祈ってください。その人のために祈ってください。

103 天のお父様、私たちはあなたにこの信者の聴衆を連れてきて、あなたの存在が私たちと共にここにあることをあなたに感謝します。私たちはあなたを感じるだけでなく、あなたがあなたの民の中で働いて、次のしるしによってあなたの言葉を確認しているのを見ます。

今、聴衆には多くの病気があります。時間は遅いです。しかし、主よ、あなたは偉大な全能の神です。私はあなたがあなたのしもべの祈りを聞くことを祈ります。そして、これらの信じる人々がお互いに手を取り合って、信仰の祈りを祈っています...そしてあなたは言いました、「信仰の祈りは病人を救うでしょう。神は彼らをよみがえらせます。」

104 父よ、私たちが今ここであなたの存在を信じないなら、私たちがあなたを感じた後、あなたの言葉を見て、あなたの言葉を説教し、あなたの言葉が建物の中で私たち全員を通して機能するのを見て、あなたがここに

いることを知って、あなたの存在。そして今、私たちは信者としてお互いに手を置くというあなたの戒めに従い、信仰の祈りが病人を救うようにしています。

さて、主よ、私の祈りを聞いてください。私は祭壇の上に祈りを捧げます。私は彼らと一緒にそこに信仰を置きます。そして、イエス・キリストの名において、私たちは彼の不信仰への挑戦の中で悪魔に会いに行きます。サタン、これらの人々から出て来なさい。それらを放っておいてください。私たちは、イエス・キリストの名において、生きている神によってあなたに、人々を去り、彼らから出て来て、彼らが良くなるように命じます。

105 信者があなたに手を差し伸べていると信じているすべての人、そしてあなたが恐れていなければ、キリストの臨在が今ここにあると信じているすべての人。そうすれば、あなたの小さなボートは沈むかもしれませんが。しかし、彼のメッセージの中で彼が言うのを聞くことができるなら、「恐れることはありません。それは私です」と、聖書の宣言そのものであるイエス・キリストが知らされました。あなたがただ祈るなら、今ここには十分な信仰があります。

何かがあなたを引き止めたいと思っているようです、あなたはこう言います。「ああ、わかりません。私は以前に会議に参加したことがあります。」ほら、私はあなたが何を考えているかを正確に知っています。それは私ではありません。それは彼が私に言っていることです。あなたがこれをするなら...覚えておいてください、私はそれを牧師として、あなたの兄弟として言います。あなたがそれらの考えをすべて脇に置いて、信者があなたに手を置いたことを知っているなら...

106 そしてイエスは言われました、「これらのしるしは信じる者たちに従う。彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」そして、私たちの父であるアブラハムが約束のために25年間神を信じていたとしたら、神の約束を信じるためにアブラハムの王家の種はどれほど多くすべきでしょうか？受け入れますか？信じますか？そして、それが真実であると信じるなら、神に証しをしてください。「今、私の癒しを受け入れます。私は神の御前にいて、信者が私に手を置いたので、私は癒されたと信じています。勝利を与えてくださった神を褒め称えましょう！」アーメン。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7